

令和6年12月27日

令和5年度造船・舶用工業分野特定技能試験実施状況報告書
【造船・舶用工業分野】

国土交通省

1 試験実施概要

別紙のとおり

2 試験実施主体（外部機関に試験実施を委託している場合には、その委託先機関を含む。）

一般社団法人 日本海事協会（以下「試験実施機関」という。）

3 試験問題作成体制

（1）試験実施機関は、技能試験の公正かつ適正な実施を図るため、造船・舶用工業分野特定技能試験有識者委員会（以下「委員会」という。）を設置した。

（2）委員会は、試験実施機関が選任する委員4名以上をもって組織した。

（3）試験実施機関は、委員の選任にあたって、特定技能所属機関の利害関係者を除き、試験に関して高い見識を有する者であって、造船・舶用工業分野について専門的な技能、技術又は学識経験を有する者のうちから、委員を選任した。

（4）委員会の職務は、次のとおりとする。

ア 技能試験の範囲及び試験基準案の審査・決定

イ 試験問題及び採点基準の決定

ウ 技能試験の運営状況の確認・助言

エ その他前各号に関する事項の検討

4 試験申込方法（申込手順、定員数を超える受験希望者がいた場合の対応等）

（1）集合試験方式

ア 試験実施機関のホームページにて、試験日時、試験場所、受験案内、受験申請書等を公開し、受験者を募集した。

イ 申請者には必要事項を記入した受験申請書及び受験者の顔写真データを試験実施機関に提出させた。

ウ 受験者数が定員数に達した時点で、受験申請の受付を終了する。ただし、

令和5年度の集合試験は定員を超えていない。

(2) 出張試験方式（申込手順）

ア 試験実施機関のホームページにて、試験区分ごとに受験案内、受験申請書等を公開し、申請者が試験希望日及び試験実施場所等を記入した受験申請書とともに、顔写真データ等を試験実施機関に提出させた。

イ 出張形式試験の場合、試験会場の設備状況等を事前に調整し、試験実施計画を作成の上、試験を実施するため定員は設定しない。

5 試験実施体制

以下の選任基準のいずれかに該当する者を協会が試験監督官として選任した。

(1) 協会が別に定める検査員選任規則により選任された船舶検査員及び専門検査員。

(2) 協会が上記(1)に掲げる者と同等以上の知識又は経験を有すると認める者。

6 試験水準

(1) 特定技能1号

技能試験の水準は、造船・舶用工業分野の業務に即戦力として従事できる一定の専門性・技能を有することを確認する観点から、実務経験2年程度の者が、事前に当該試験の準備を行わず受験した場合に、7割程度合格できる水準とした。

(2) 特定技能2号（溶接のみ）

技能試験の水準は、特定技能2号において求められる技能水準が現行の専門的・技術的分野の在留資格を有する外国人と同等又はそれ以上の高い専門性・技能を有することを確認する観点から、全ての向きで適切に溶接を行うことができる技能を問うものとする。

7 合否の基準（合格基準点等）

(1) 特定技能1号

ア 学科試験

正答率が60%以上を合格とした。

イ 実技試験

各業務区分の合否基準は、「造船・舶用工業分野特定技能1号試験実施要領」の「(別紙2) 実技試験合否基準」で定めた基準を満足することを

もって合格とした。

(2) 特定技能 2 号 (溶接のみ)

ア 安全衛生等確認試験

正答率が 60%以上を合格とした。

イ 溶接作業試験

合否基準は、「造船・舶用工業分野特定技能 2 号試験実施要領」の「(別紙 2) 実技試験合否基準」で定めた基準を満足することをもって合格とした。

8 合否の通知方法

試験実施機関は、受験者の特定技能試験の結果を記載した結果証明書を発行し、申請者に送付した。

9 試験結果の公表方法

試験実施機関のウェブサイトにおいて、受験者数及び合格者数並びに合格率の情報を公表した。

10 合格証明書発行・交付手数料の有無及び方法 (手数料を徴収している場合は、その額を含む。)

合否判定後、2 週間以内に試験の結果を記載した結果証明書を申請者に送付した。

なお、交付手数料は請求していない。

11 試験の適切な運用に向けた取組状況

(1) 試験申込

ア 問題、不正行為等 (以下「問題等」という。) を未然防止する取組 (試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。) の内容、実施状況等

申請者に、受験者ごとの申請書、本人確認のための書類 (在留カードなど) に記載されている番号、顔写真を協会に提出させた。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無 (有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。)

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(2) 受験者の本人確認

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

試験監督者は、本人確認のための書類（在留カードなど）と申請時に提出済みの申請情報及び顔写真により、受験者の同一人性を確認した。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(3) 試験実施

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

試験監督者は、持ち物検査の実施、携帯情報端末等の管理の徹底、試験中の適切な巡回などの不正防止対策を実施した。また、学科試験問題は、試験監督者が持参し、メール等での送付はしない。

なお、試験実施後、試験問題は全て回収し、後日保存書類以外は全て裁断処理している。

特定技能試験時には、学科試験及び実技試験ともに試験監督者が常時立ち会い、巡回を実施している。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

令和5年度の特定期間試験において不正行為により不合格となったものはない。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(4) 合格通知、合格発表、合格証明書交付・発行

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

結果証明書の発行・交付にあたっては、合否判定のエビデンス（学科試験解答・実技試験採点表・不合格の場合には不合格結果報告書）を添付し、承認手続き後に交付する。また交付と同時にメールにて結果証明書を申請者に送付する。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(5) 上記（4）以降（例：試験実施後に合格証明書の偽造等の不正が発覚した事例等を想定）

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

技能試験の受験に関して、試験問題等の事前入手、受験申請書の虚偽記載、その他の不正等の不正行為が結果証明書等の交付後に判明した時は、当該不正行為を行った者に対してその技能試験の合格を取り消すとともに、既に交付した結果証明書等を返還させることとした。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

12 事業年度途中に、試験問題や試験実施体制等について、大きな改善を行った場合は、その改善内容、改善の必要性
特になし。

13 海外における試験実施国・試験実施回数及び国内における地方都市での実施・試験実施回数の拡大に向けた取組内容や試験実施にあたっての今後の課題

国内試験について、令和6年度は、特定技能制度が施行されてから5年目となり、制度の開始年度に特定技能1号の資格を取得した外国人が2号試験を受験することが想定され、人数及び回数が増加することが予想される。

これに伴い、日程や試験実施場所等を調整し、効率的に試験を実施することが必要となる。

海外試験については、本年は行っておらず、今後、インドネシアで試験を実施することを想定し、提携機関候補等の選定と施設の調査、関係者との調整を実施した。

14 新型コロナウイルス感染症による試験実施への影響及びポストコロナを踏まえた試験実施の内容

(1) 試験申込段階（受験案内等での事前周知等）

特になし。

(2) 試験実施時（当日の試験会場における対応等）

ア 実技試験時に身に着ける保護具（作業着、手袋、保護面等）全て受験者が準備し、貸し借りは認めないこととした。

イ 実技試験会場の出入り口は開放し、常時換気した。

15 その他、試験実施全般に関して生じた問題とそれに対する改善措置
特になし。

【試験実施概要】

分野：造船・船用工業分野

試験区分：造船・船用工業分野特定技能 1 号試験（溶接）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	愛媛県今治市	2023年5月	2023年6月16日	4	4	100.0%	学科試験	日本語	13,612円
2	国内	山口県下関市	2023年6月	2023年8月29日	2	1	50.0%	実技試験 学科試験	日本語	27,225円
3	国内	愛媛県今治市	2023年6月	2023年8月29日	2	1	50.0%	実技試験 学科試験	日本語	27,225円
4	国内	愛知県豊橋市	2023年7月	2023年8月29日	2	2	100.0%	学科試験	日本語	8,387円
5	国内	高知県須崎市	2023年7月	2023年8月29日	2	2	100.0%	実技試験 学科試験	日本語	27,225円
6	国内	愛媛県今治市	2023年9月	2023年9月12日	1	1	100.0%	実技試験 学科試験	日本語	54,450円
7	国内	広島県尾道市	2023年10月	2023年11月12日	2	0	0.0%	実技試験 学科試験	日本語	27,225円
8	国内	愛媛県今治市	2023年10月	2023年11月22日	1	1	100.0%	実技試験 学科試験	日本語	54,450円
9	国内	宮城県石巻市	2024年1月	2024年2月21日	2	2	100.0%	実技試験 学科試験	日本語	27,225円
10	国内	広島県尾道市	2024年1月	2024年2月21日	1	1	100.0%	学科試験	日本語	16,775円
11	国内	三重県伊勢市	2024年2月	2024年3月1日	1	1	100.0%	学科試験	日本語	16,775円
12	国内	山口県下関市	2024年2月	2024年3月27日	1	0	0.0%	実技試験 学科試験	日本語	54,450円
13	国内	広島県福山市	2024年3月	2024年3月29日	2	2	100.0%	実技試験 学科試験	日本語	54,450円

【試験実施概要】

分野：造船・船用工業分野

試験区分：造船・船用工業分野特定技能1号試験（塗装）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	山口県下関市	2023年4月	2023年5月25日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
2	国内	三重県志摩市	2023年5月	2023年6月16日	3	3	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	15,400円
3	国内	兵庫県神戸市	2023年5月	2023年6月16日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
4	国内	広島県尾道市	2023年5月	2023年6月16日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
5	国内	三重県津市	2023年6月	2023年8月29日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
6	国内	東京都品川区	2023年9月	2023年10月5日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
7	国内	三重県津市	2023年10月	2023年11月1日	2	2	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	23,100円
8	国内	宮崎県日南市	2023年10月	2023年11月9日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円
9	国内	三重県志摩市	2024年3月	2024年3月27日	3	3	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	30,800円
10	国内	広島県尾道市	2024年3月	2024年3月27日	2	2	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	46,200円

【試験実施概要】

分野：造船・船用工業分野

試験区分：造船・船用工業分野特定技能 1 号試験（鉄工）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	香川県丸亀市	2023年5月	2023年6月16日	28	27	96.4%	学科試験 実技試験	日本語	10,395円
2	国内	香川県丸亀市	2023年8月	2023年8月29日	26	26	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	10,395円
3	国内	愛媛県今治市	2023年11月	2023年11月23日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	51,975円
4	国内	愛媛県今治市	2024年1月	2024年2月21日	4	4	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	12,994円

【試験実施概要】

分野：造船・船用工業分野

試験区分：造船・船用工業分野特定技能 1 号試験（仕上げ）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	滋賀県犬上郡甲良町	2023年5月	2023年6月16日	1	1	100.0%	学科試験 実技試験	日本語	51,975円

【試験実施概要】

分野：造船・船用工業分野

試験区分：造船・船用工業分野特定技能2号試験（溶接）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	三重県津市	2023年9月	2023年11月12日	14	12	85.7%	実技試験	日本語	26,620円
2	国内	広島県尾道市	2023年9月	2023年9月20日	3	3	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
3	国内	岡山県倉敷市	2023年10月	2023年10月23日	3	3	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
4	国内	神奈川県横須賀市	2023年11月	2024年2月16日	1	0	0.0%	実技試験	日本語	53,240円
5	国内	岡山県玉野市	2023年11月	2024年1月9日	4	4	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
6	国内	広島県尾道市	2023年11月	2024年1月29日	2	0	0.0%	実技試験	日本語	26,620円
7	国内	広島県尾道市	2023年11月	2024年1月9日	4	4	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
8	国内	広島県尾道市	2023年11月	2024年2月16日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
9	国内	長崎県大村市	2023年11月	2023年12月8日	3	3	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
10	国内	熊本県玉名郡長洲町	2023年11月	2023年12月12日	6	6	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
11	国内	三重県伊勢市	2023年12月	2024年1月9日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
12	国内	兵庫県相生市	2023年12月	2024年1月9日	4	4	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
13	国内	岡山県倉敷市	2023年12月	2024年2月16日	3	3	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
14	国内	広島県尾道市	2023年12月	2024年2月21日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
15	国内	広島県尾道市	2023年12月	2024年2月21日	2	2	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
16	国内	広島県尾道市	2023年12月	2024年2月1日	3	3	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
17	国内	愛媛県今治市	2023年12月	2024年2月21日	2	2	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
18	国内	神奈川県横須賀市	2024年1月	2024年3月9日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円

19	国内	広島県福山市	2024年1月	2024年2月21日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
20	国内	愛媛県今治市	2024年1月	2024年4月3日	10	10	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
21	国内	三重県津市	2024年2月	2024年3月28日	2	2	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
22	国内	広島県尾道市	2024年2月	2024年3月28日	9	9	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
23	国内	佐賀県伊万里市	2024年2月	2024年3月9日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
24	国内	長崎県長崎市	2024年2月	2024年3月9日	1	1	100.0%	実技試験	日本語	53,240円
25	国内	熊本県玉名郡長洲町	2024年2月	2024年3月9日	2	2	100.0%	実技試験	日本語	26,620円
26	国内	愛媛県今治市	2024年3月	2024年5月29日	3	2	66.7%	実技試験	日本語	53,240円